

開催概要

日時 2023年2月17日（金）14時00分～17時10分
場所 エコバルなごや
趣旨 第4次名古屋環境基本計画の進捗管理の一環で、市民・事業者の意識を把握し施策に反映させるためにワークショップを実施。部活動やサークル等で活動する学生に「環境課題の解決にむけた行動変容を進めるために、私たちは何ができるのか」について考えてもらい、実際に行動するきっかけを作る。

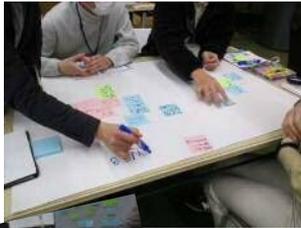
内容 1 開会、話題提供
2 自己紹介
3 グループワーク①（課題整理）
4 グループワーク②（企画提案）
5 発表
6 まとめ・閉会

参加者 学生8名（5大学）
コーディネーター 愛知教育大学 大鹿聖公 教授
ファシリテーター 3名（株式会社シンク）

参加者と当日の様子

学校

愛知教育大学	3人
愛知淑徳大学	1人
椋山女学園大学	1人
名古屋学院大学	1人
名古屋市立大学	2人



学年

1年生	2人
2年生	2人
3年生	3人
6年生	1人



ワークショップに参加した理由（複数選択可）

ワークショップに関心があったから	3人
他大学の学生と交流が良かったから	2人
就活に活かそうだったから	2人
学校（教職員）から勧められたから	2人
環境に関心があったから	1人
テーマに関心があったから	1人
その他	1人

ワークショップ結果

【グループA】脱炭素社会の実現に向けて～名古屋が目指すべき姿～

立案した内容
脱炭素社会の実現に向けて 認知度向上委員会

【内容】

- WEB施策
 - SNS（Twitter、youtube、Instagram、TikTok）で環境に関する目を引く動画をアップ
 - 短時間（short動画）
 - 多言語
 - インフルエンサーとのコラボ投稿
- リアルでの施策
 - コンビニ・スーパー・電車バスなどさまざまな場所にポスター掲出（名古屋市の環境に関する取り組みの紹介やその他環境関係の読み物）
 - アプリと連動させてコンビニスーパー等で使用出来るクーポンを発売し、企業間で連携を図る



ワークの様子

【グループB】生物多様性の危機を食い止める！～今、私たちができることを考える～

立案した内容
旬の野菜・食べものをすすめる 地産地消をすすめる 地元の農家を応援しよう

◆ターゲット：大学生

1人暮らしを始める時期
＝消費の選択を始める時期

【内容】

大学で授業をする
農家の顔を知る、農家の苦勞を知る、農家のストーリー・美味しいレシピ、実食で美味しさを知る

【その他】

- 学食で地元の食材を使ってもらう
- 学生企画の地産地消体験会
- 学生新聞サークルで農家を取材



ワークの様子

【グループC】食品ロスを減らそう！～あなたが考えるキャンペーン企画～

立案した内容
一石三鳥シール

【仕組み】

- お店：消費期限間近など割引したい商品に「一石三鳥シール」を貼る
- お客：シールの下側をはがし、自分が割引して欲しい商品に貼る

【一石三鳥とは？】

- 商品の売れ残りゼロ
- 売り上げアップ
- お客にとってもお得
- 食品ロス削減



ワークの様子

アンケート結果

ワークショップに参加する前、環境に関する行動をしていましたか？

所属している団体や個人で積極的に行動をしていた	1人
日常生活でできる範囲で行動をしていた	3人
ほとんど行動していなかった	1人

（回答数：5件）

上記の理由を教えてください。

（所属している団体や個人で積極的に行動をしていた）

- ボランティア活動で、みよし市の生物多様性の保全活動に参加した経験がある。
- 日常生活において、日頃からこまめな節電を心がけている。

（日常生活でできる範囲で行動をしていた）

- ゴミの分別。
- 食べ残さないようにしている。
- 食材は余すことなく使う。
- 手前取りする。
- 自転車で行けるところはできる限り車で行かない。
- 電気はつけっぱなしにしない。

（ほとんど行動はしていなかった）

- そもそも環境問題について詳しく知らなかったから。

ワークショップに参加して環境に関する行動をしようと思いましたか？（複数選択可）

もっと環境に優しい行動（個人でできる範囲）をしようと思った	5人
今回考えた企画やアイデアの実現に向けて動きたいと思った	2人
仲間を募って活動しようと思った/所属団体を盛り上げていきたいと思った	1人
今行っている環境に関する行動や活動を引き続き継続していきたいと思った	1人
あまり変わらない、環境に関する行動をしようと思わない	0人

上記の理由を教えてください。

- できる範囲は環境のために頑張りたいと思った。
- 生物多様性の問題への認識が深まり、自分事として捉えられるようになったから
- 環境保全に関わる活動が大切だと思ったから
- 今回考えた企画は、自分の理想とする社会を実現するためにしっかり考えたものだったので、ぜひ実現したいと思い、実現に向けて行動していくべきだと思った。
- 今回考えた提案を誰かに共有したいと思ったから。
- 買い物や移動の時に環境のことを意識して見ようと思ったから。